

第1回 議会運営委員会記録

- 1 日 時 令和4年1月12日(水) 午後2時00分 開会
- 2 場 所 議会委員会室
- 3 出席委員 7名
- | | | | |
|---------|---------|-----|---------|
| 委 員 長 | 霜 鳥 榮 之 | 委 員 | 村 越 洋 一 |
| 副 委 員 長 | 関 根 正 明 | 〃 | 天 野 京 子 |
| 委 員 | 高 田 保 則 | 〃 | 渡 部 道 宏 |
| 〃 | 岩 崎 芳 昭 | | |
- 4 欠席委員 1名
- | | |
|-----|---------|
| 委 員 | 阿 部 幸 夫 |
|-----|---------|
- 5 欠 員 0名
- 6 職務出席者 2名
- | | | | |
|-----|---------|-------|---------|
| 議 長 | 佐 藤 栄 一 | 副 議 長 | 宮 澤 一 照 |
|-----|---------|-------|---------|
- 7 説 明 員 0名
- 8 事務局員 3名
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 事 務 局 長 | 築 田 和 志 | 庶 務 係 長 | 霜 鳥 一 貴 |
| | | 主 査 | 道 下 啓 子 |
- 9 件 名
- (1) 議会改革における継続審議事項の検討について
 - (2) 閉会中における調査・研究について（議運管外視察）
 - (3) その他

○委員長（霜鳥榮之） 皆さんご苦労さまです。何とか落ち着くかと思ったんですけども、天気も荒れてますけども、コロナも結構騒いでおりまして、いつ落ち着くのかなというような状況の中で、年も明けております。それぞれ議会運営の関係にも支障をきたしてるような状況でありますけども、それはそれとしながらも、これから議会運営委員会を開会したいと思います。それでは、議長。

○議長（佐藤栄一） どうもご苦労様です。本日は引き続き、各委員会における予算審議のあり方等について、継続協議していただきたいものであります。委員会の2日制、一般質問、総括質疑等、全体的な流れとなっていくと思います。定例会全体を見つめてよりよい流れを導き出すよう、お願いしたいと思います。十分なご協議を述べいただいでできるだけ早めに結論を出していただければと思っております。併せて本年度は2年に1度開催する。議会運営委員会の管外視察の年でもあるんですが、この点につきましても、ご審議いただきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

(1) 議会改革における継続審議事項の検討について

○委員長（霜鳥榮之） それでは、レジメに従いまして進めさせていただきます。その前にですが、阿部議員がですね、ちょっと事情ありまして、今日のこの会議は、欠席ということでございますので、あらかじめご了承をお願いしたいと思います。それでは、レジメに従いまして（1）の議会改革における継続審議事項の検討についてを議題といたします。まずは、前回12月13日に開催いたしました議会運営委員会において、皆様から出された意見を別添の資料にまとめてあります。改めてご確認をいただきたいと思いますが、大きくは、1点目として、3月定例会の委員会の2日制の問題について、2点目に、それに関連します、総括質疑のあり方について、3点目として一般質問のあり方について、4点目にその他となっております。まずは、1点目の委員会の2日制について、意見を見ますと概ね2日制はよいのではないかとその意見が多かったと思います。その中で、市長の出席を6日間とするのか3日間とするのか、その辺の議論はまだ残っていますので、まずその辺のご意見をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。忌憚のないご意見をということで、とりあえず、休憩いたします。

休憩 午後2時03分

再開 午後2時15分

○委員長（霜鳥榮之） いろいろとご審議、ご意見をいただきまして、ありがとうございます。基本的には2日間、委員会の2日間は、振り分けしないで連続審査を行い、この2日間、原則として、市長は、出席すると。やむを得ない事情の場合には、そこはそれなりきの考慮を検討するという形でもって進めていきたいというふうに思いますけれども、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（霜鳥榮之） はい。異議なしと認めます。で、そのようなことで決定とさせていただきます。なおその中身については、当局との話し合いを進める中で、掘り下げていきたいというふうに思います。次にですね、この2日制をどの定例会から導入するかということでございますけれども、新年度に向けての3月議会、もうすでにスケジュールが発表されております。取り組みそのものが、本来なら、12月中に固まっていれば、その中でもってってということだったんですけど今ここまで来ていて、それをあんまり引っ掻き回すっていう言い方もおかしいんですけども、ていうのもちょっと予定としては無理かなというふうに思います。で、これから細かいことをすり合わせていくっていう形の中で、令和5年の3月定例会から導入したいという考え方になるかと思うんですけども、と思います。ついてはですね、議運委員の皆さんは、この3月定例会で、委員会の2日制、総括がどのようになるかということイメージしながら、委員会審査を進めていっていただきたいなど。当局との話し合いも含めた中でもってまた再度、その辺のところのあり方について議論を進めていきたいというふうに思っておりますので、そのような方向でお願いしたいと思いますけれども、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（霜鳥榮之） はい。異議なしと認めて、そのように図っていききたいと思います。それでは合わせましてですね、市長の関係については、今ほども申しましたように、6日間の出席を求めるということでもって進めていきたいと思います。次に、総括質疑のあり方についてご意見をいただきたいと思いますが、前回の会議の中では、総括質疑をなくすと自分の所管以外を質問したい場合はどうなるのかと。議員としての発言を保障しながら改善していく必要がある。などの意見がありました。この件について委員の皆様より再度ご意見をいただきたいと思いますが、それぞれにいかがでしょうか。暫時休憩いたします。

休憩 午後2時19分

再開 午後2時43分

○委員長（霜鳥榮之） 総括質疑の関係については、今、それぞれ委員の皆様からご意見をいただきました。中身の

には、いろんな方法はあるにせよ、まだまだ方法を考えたときに課題が多いという形の中で、今しばらく現状維持で進めていって、新たな課題が見えてきたという時点でもって、再度掘り下げた形での、改革を考えていくというような形でのものと思います。これについて、現状維持という方向でもって、まとめてよろしいかどうか、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（霜鳥榮之） はい。異議なしと認めます。従って現状維持でしばらく様子を見るということにしたいと思えます。次、繰り返しになりますが、一般質問のあり方についてであります。皆さんとこに渡ってる資料にもありますように、この一般質問のあり方についても、いろいろと意見が出されておりますが、いまだ結論には至っていないというのが現状であります。これもどうあるべきなのかというの、いろいろあるわけで、今の総括質疑の中でも、似たようなご意見もありますが、発言を保障しつつ、流れをきちんと、できるような形っていうことでもってありますので、再度、皆さんからのご意見をいただきたいと思えます。暫時休憩いたします。

休憩 午後2時45分

再開 午後3時13分

○委員長（霜鳥榮之） 休憩を解いて会議を続けます。一般質問の関係については、いろいろと前向きなご意見をいただきまして、ありがとうございます。我々の通告書の中身そのものをもっと明確にして、答弁をいただくと。いう形でもって進めていきたいと。それから、できるだけ質疑にならないような形でもって、出せるように、或いは関連云々という、その辺のところ一括答弁はできるだけ避けるようにと。そのためにも、通告書はより明確にっていう、こういう形でもって、進めていくと。いうことでもって皆さんからご意見をいただきました。この中身については、いつから始めるかっていう形なんです、とりあえずはこういう形でもって通告書を出して、当局に答弁求めるという形は、それでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（霜鳥榮之） はい。じゃあ、これはそのように進めさせていただきます。で、いつから始めるかっていうことにつきましては、これから臨時会の関係もありますので、そのための議運もあります。全協も予定組もうと思えば組める状況もありますので、とりあえずこの3月議会から、こういう形の通告対応をするための準備を進めて、全員協議会の中でもって、全体の協力を得ると。同意を得るって言ったほうがいいんですかね。そういう形に持っていくと。いう形で急遽進めていきたいというふうに思いますけども、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

(2) 閉会中における調査・研究について（議運管外視察）

○委員長（霜鳥榮之） はい。それでは、3月議会から、このような形で進めていくということでもって、お願いをいたします。次は、(2)になりますかね。(2)の議会運営委員会の管外視察についてに入ります。議会運営委員会の管外視察については、2年に一度開催することとしておりますが、令和3年度は、その年に当たっておりますが、これまで、コロナ問題の関係でもって議題にも載せないできておりました。しかし、それぞれ、12月議会の中で、各委員会でもって管外視察を行うということにしたんですが、ここへ来て、また第6波云々というような形でもって中止になったりしております。議会運営委員会としても、これに取り組んでいないんですけども、12月の中でもってどうしたもんかっていう、腹づもりっていいですかね、そういうことはやってきたんですが、流れがこうなってきたっております。で、どうしたもんかなと。それぞれ皆さん、コロナの動きの中で取り止めと、こうなってきたんですが、予算だから云々という問題よりも、やっぱり安全性を優先するっていう形の中で、この管

外視察について、皆さんの意見をとりあえず伺っておきたいなというふうに思いますので、それぞれにお願いしたいと思います。どちらからでも、はい。渡部委員。

○渡部委員 前回の中では取り組む方向だと、その時の状況を見て決めるんだというような多分決定だったと思うんですが、今回オミクロン株については、どこから感染するかってのは全くわからないという、これ感染経路が特定できないっていう状況の中で、これ我々が管外視察に行って妙高市から出たんだと。出てるところから来たところから、また行ったらで、そこで出ちゃったんだ、妙高の人たちじゃねえなんか言われるの大変厳しいと思うんですよ。ですんでこれはもうしばらく様子を見るかもしくは、延期の方向でいかなるものでしょうかね。

○村越委員 基本的には調査研究ですから、するという姿勢はあっていいと思うんですけど、それは状況を見てということで、判断すればいいと思います。

○岩崎委員 この時期まで来てしまうそうですね、先方様の都合等を考えた場合、いわゆるどこの自治体も、新年度予算対応の準備等で、今の状況ではある程度落ち着くところまで、やっぱし、見送りすべきじゃないか、私はそういうふうに思います。

○天野委員 岩崎議員と同意見です。

○高田委員 差し当たり、緊急を要する課題も、そんなになんかと思しますので、延期、ないし中止という方向で、いいんじゃないかというふうに思います。

○関根委員 やっぱり、こういう状況なんで、来年度に、繰り越すって形はできるかどうかちょっとあれですけど、来年度に行くという形が一番ベターだと思います。

○委員長（霜鳥榮之） はい、ありがとうございます。皆さんの意見そのものは、今この時期っていう点では無理だ。しかし取り止めてということじゃなくて時期を見てっていう、こういう思惑あつての声だと思います。規則的にも、予算は送ってっていうか、その時に、改めてという形の中でもって事業執行は可能だっていう方向でございしますので、しかるべき時期に改めてということでもって今回は見送っておくという形にしたいと思いますけども、それでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

(3) その他

○委員長（霜鳥榮之） はい。そのように、計らせていただきます。はい。こちらで準備したのは以上でございますが、せっかくでございます。皆さんのとこで何かございましたら、いかがでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（霜鳥榮之） はい。特になんかありません。それでは、用意したのは、以上でございます。これにて議会運営委員会を閉会いたします。大変ご苦労さまでした。

閉会 午後3時21分